医師会だより

マイナンバーカードを用いた保険証のオンライン資格確認

現在は、信頼関係のもとでの保険証の資格確認

我が国は、全国民に公的保険証を加入提示することを義務づけ、窓口で保険証を提出することが原則となっています。「公費」「普段から医療を受ける際に残る支払いは国が支援する」という制度になっています。私たちの医療費負担を減らすためにこの制度はとても安心できる医療機関に大きな損失を与えてしまいます。

不正使用は保険者と医療機関に大きな損失

保険証の貸借は、公的保険に加入している人は絶対にしてはいけません。仕事や住所が変わっても、保険証は一人に一枚です。

国民皆保険制度は国民支え合いで成り立ってる

銀行口座のキャッシュカードと同じ、暗証番号を使用して本人確認をする仕組みです。顔写真付マイナンバーカードを利用する時は、暗証番号を入力する手続きを行う必要があります。

今後の普及促進を目指す

マイナンバーカードを用いた資格確認は、医療機関や薬局の窓口で保険者に対して正確な情報を提供することで、医療の質の向上や効率化に役立つ可能性があります。

心房細動と弁膜症

心房細動は、心房の筋肉が不規則に収縮する状態で、血液が心房内で滞留しやすくなります。その結果、血栓が形成されやすくなり、脳梗塞などの重大な合併症を引き起こすことがあります。

弁膜症は、心臓の弁が狭くなったり（狭窄）、閉じにくくなったり（閉鎖不全）することで、血液の流れが妨げられる状態です。

心房細動と弁膜症は、高齢者に多く見られる疾患であり、相互に関連することもあります。

【医心伝心】

三年振りの制限がない黄金週間。皆さんはどう過ごされましたか。制限がないとはいえ、感染対策は今まで通り必要です。これからもコロナウィルスと共存する生活はまだ続きます。

つねとう内科・循環器内科
院長　恒任　章

〝あなたの笑顔が必要です！〟大村市医師会潜在看護師研修事業　看護師への復職を考えている方、復職のための研修を受けてみませんか。詳しくは大村市医師会まで。